

# 交通安全だより

二本松警察署 交通課

2022年7月1日 発行

## 今月の行事

- 1日(金)・・・交通事故ゼロ・歩行者優先の日
- 7日(木)・・・七夕 浴衣の日
- 15日(金)・・・シルバー交通安全の日
- 16日(土)・・・夏の交通事故防止  
県民総ぐるみ運動～25日まで
- 17日(日)・・・交通安全話し合いの日
- 23日(土)・・・踏切事故防止の日



### 免許証の確認を徹底していますか？

朝礼や点呼の機会に運転免許証の確認をしている事業所は少なくないと思いますが、確認が形式化して実際には免許証の更新期限などをしっかりと確認していないケースも多いようです。このため、「うっかり失効」から無免許運転に陥ったり、違反累積で免許停止などの処分を受けながら、無免許運転を隠して運転して、事故の際に発覚する例もあります。また、免許の有効期限が迫っていることがわかり、運転業務に支障が出るといったケースも考えられるので、免許証の有効期限の管理や携帯状況の確認を確実に実施しましょう。



7/15 道の駅安達で  
キャンペーン開催！

### 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

【運動期間】

令和4年7月16日(土)から7月25日(月)まで

【運動のスローガン】

「締めました！」乗る人みんなの 合言葉

【運動の重点】

- ① 子供と高齢者の交通事故防止
- ② 道路横断中の交通事故防止
- ③ 飲酒運転、無免許運転及び速度超過など悪質・危険な運転の根絶
- ④ 自転車の交通事故防止とヘルメット着用の促進
- ⑤ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

年間スローガン

わたります  
止まるやさしさ  
ありがとう



### 油断によるわき見運転の危険

事故原因のひとつに「運転者が何かにわき見をしていた」というケース。見通しのよい直線道路などでは、危険が少ないと思い助手席の荷物などにわき見。長時間車に乗っていて運転に退屈したときや、仕事が順調にすすんで会社に戻るときつい気が緩みがち。自分自身の危険を洗い出すつもりで、どんなときにわき見をしやすいかイメージして追突事故を防止しましょう！



### 夏特有の交通事故の防止

気温や湿度が高まり、運転者の疲労が倍加し、レジャー運転の車が増えることで、神経を使う機会が増えそうです。疲労・ストレスに配慮した運転が必要です。また、コロナ禍の制限が少なくなり交通量が増加し、他車とのトラブルに注意する必要があります。また、夏の訪れから飲酒の機会が増えることで飲酒運転の防止も重要ですが、「家飲み習慣」から、アルコール依存症やアルコール過剰摂取による健康障害に陥らないよう、節度ある適度な飲酒をお願いします。

### 夏季における水難・山岳遭難と雑踏事故の防止

水の事故にあわないように、①海や川に遊びに行くときは、なるべく大人の人と一緒に②水路やため池のまわりは、危険なので遊ばない③フェンスや立入禁止の看板があるところには入らないようにしましょう！山に入る際、①登山は複数で②登山に適した服装と携行品③無理のない計画④危険な場所には近寄らない⑤山に登る際には登山届を提出しましょう。雑踏事故を防止するため、①各種イベント会場には、時間に余裕を持って出かける②混雑した場所では、人の身体を押しったり、流れに逆らって歩くのはやめる③夜間のイベント会場に出かける時は、足もとに注意して歩く④スリや落とし物にも注意しましょう。

